



大栄西瓜、  
歴史一〇〇年。

新しい時代を  
共に耕す、  
生産者を  
募集しています。



こんな仲間を待ってます!

求める  
人物像

- ① 農業に対する強い意志と意欲がある  
(農業後継者、IJUターン者)
- ② 北栄町に居住し、地元の人と交流ができる
- ③ 起業(就農)のための資金がある
- ④ 就農後「大栄西瓜組合協議会」に加入

※特に③は、ビニールハウスへの投資等も必要になるため、ある程度の自己資金が必要です。

4つだけ  
求めさせて  
ちょうだい!



JA鳥取中央  
北栄営農センター 果実園芸課  
TEL:0858-49-1147  
FAX:0858-49-1018

北栄町役場  
産業振興課  
TEL:0858-37-3152  
FAX:0858-37-5339

中部農林局  
東伯農業改良普及所  
TEL:0858-52-2125  
FAX:0858-52-2127

# だいはい すいか 「大栄西瓜」産地は、こんなところ。



- 立地** 東伯郡北栄町(旧大栄町)は、秀峰大山の麓で、標高100m以下のなだらかな火山灰土(黒ぼく土壌)の地域。5月の日照量が多く、西瓜の栽培に適している。西瓜の栽培時期は概ね6月上旬から7月下旬まで。
- 産地** この地に栽培されて、平成19年度で100周年を迎え、先人たちのたゆまぬ努力と多くの消費者に支えられ、全国屈指の西瓜産地に成長し、令和元年6月には地理的表示(GI)保護制度に登録され、西瓜が地域を支える重要な特産物となっている。
- 農業** 西瓜以外にも、砂丘地でのらっきょう、長芋、ぶどうや、ストックなどの生産が盛んで、鳥取県を代表する農業地帯である。



スイカの生産量は全国でもトップクラス

## 大栄西瓜の栽培面積、出荷玉数、生産者戸数

(大栄西瓜組合協議会) 2020年

面積 **169ha** 出荷玉数 **1,029,977玉** 生産者戸数 **216戸**

## 大栄西瓜栽培の1年間を紹介します!



《1年間の作業》 ※多くの生産者が専業で働いています。西瓜は3月～6月が作業のピークとなります。

作型	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ハウス			定植	交配	収穫	(裏作)ストック、葉物などを栽培						
トンネル				定植	交配	収穫	(裏作)ブロッコリーなどの露地野菜を栽培					

作型の特徴 ハウス…ビニールハウス内で栽培することにより作業の軽量化に繋がり、出荷時期が前進される。トンネル…約2m幅マルチの上にトンネル被覆をして栽培。支柱の長さに応じて「小型」、「中型」、「大型」がある。



## 経営モデル(所得の目安)

※労働力2人(家族労働)の場合

大栄西瓜(1月～8月)+後作(西瓜が終わった後に栽培するもの) スイカ+葉物野菜(ホウレンソウなど)

	経営面積	売上	支出	所得
1年目	スイカ…61a 葉物野菜…21a	945万円	599万円	346万円
5年目	スイカ…82a 葉物野菜…42a	1,590万円	1,022万円	567万円
10年目	スイカ…82a 葉物野菜…42a	1,600万円	982万円	618万円

※「専従者給与」…家族の労賃。※農取県作成の経営試算を参考に、地域の実態や栽培技術の向上、減価償却等を反映させて作成しています。

注意喚起  
○後作は、「ストック(切り花)」、「中玉トマト」、「菜ねぎ」など様々な組み合わせがあります。  
○労働力や機械の有無により栽培できる面積は異なります。  
○気象条件や病虫害の発生などにより所得は大きく変動します。  
【詳細は個別に就農相談を行います。】

## 大栄西瓜研修の流れ

独立就農するまでの流れを紹介。一例であり、実際には多様なパターンがあります。

就農相談

産地体験 (1日)

本格研修 (2年間が目安)

独立就農

### 産地体験(1日)

期間:6月～7月  
日時:ご希望の都度、随時対応  
農業体験の例

- JA施設や農家ほ場等見学
- 西瓜作業体験、個別相談

### 本格研修(2年間が目安)

- 受入農家の下で、独立就農に向けた研修を行います。
- 受入農家は北栄西瓜組合協議会がご紹介いたします。
- 研修期間中は国や県の支援制度を活用できる場合があります。
- 研修中に独立後の農地や機械、ハウスなどの就農準備を行うことでスムーズに就農できます。また、就農準備については関係機関で連携してサポートします。



## 【他産業から就農した若手農家の声】

震災を機に他産業(サービス業)から転職。産地全体が一丸となってブランドを守っているところが魅力。生産者が親切で何でも教えてくれる。(39歳/栽培経験10年)

就農後、ベテラン農家が1週間おきにほ場巡回を行い技術指導をしてくれて助かった。大きな産地なので、人間関係が広がった。(38歳/栽培経験8年)

同じ大栄西瓜でも、色々な栽培管理方法があり、自分に合ったやり方でやれる。認知度が高い品目であり今後も伸びる可能性があると思う。(34歳/栽培経験7年)

ブランドがあるので安定した販売単価が魅力。精魂込めて栽培した西瓜を出荷した時の達成感がたまらない。(44歳/栽培経験3年)

## 就農をお手伝いするメンバー

意欲ある相談者の期待に応えられるよう精一杯頑張ります! お気軽にご相談ください!

- 大栄西瓜組合協議会…生産者の組織です。
- JA鳥取中央北栄営農センター…栽培指導や選果場の運営等、生産者に寄り添いながらサポートする組織です。
- (北栄町)産業振興課(電話:0858-37-3152)…住まいやくらしのことなどもサポートします。
- (鳥取県)東伯農業改良普及所(電話:0858-52-2125)…生産者の栽培指導を行います。

移住・定住に関する住居の支援制度はホームページでご確認ください



<http://www.e-hokuei.net/2698.htm>



研修用ハウスも用意しています! 就農前研修は産地でサポートします。

山脇篤志  
大栄西瓜組合協議会会長

大栄西瓜  
組合協議会より